



# 2月の園だより

令和4年 2月  
学校法人中村学園  
キッズハウスひかり  
園長 久保田マチ子



## 2月の予定

- 2日(水) 身体測定日
- 3日(木) 節分 豆まき
- 8日(火) 避難訓練(地震から火災)
- 16日(水) 食育(スプーンから箸へ)
- 25日(金) お誕生日会  
S.Eくん(3歳)
- 26日(土) ひかりの日

※ 後日お手紙を配布させていただきます♪

## ★ クスッ ★

### 給食の時間

トイレに行って、手を洗って、エプロンをつけて、  
いすに座った〇〇君

食器に顔を近づけて一人でつぶやいていました。

「いっにおいだね～」

「おいしそうだね～」

そのまるまった背中がとってもかわいくて♪

いっぱい食べておおきくな～れ♥



## 肌着の効用 ～冬は肌着が大活躍～

寒くなると厚手の服を着せたくくなりますが、できるだけ薄着で過ごす、身体の動きもスムーズで、ケガの予防にもつながります。

肌着(半袖でよい)を着せ、薄手の長袖シャツを気温に応じて重ね着すると良いです。そうすることで、服と服との間に空気の層ができて保温効果がアップします。分厚い長袖を着せるよりも、半袖肌着と長袖シャツの重ね着がおすすめです。汗をかいて冷えたり、動きにくくて転んだりすることがあるので、厚着にならないように気をつけます。まだ歩けない子は、動いて体を温めることができないので、1枚重ねるなどの配慮をしていきます。

冷たい空気を吸い呼吸器官を鍛錬することは、丈夫な身体や自律神経を鍛えます。寒くても身体を動かしてたくさん遊ぶと、おなかがすいてたくさん食べられ、ぐっすり眠ることもでき、身体も心も大満足。元気いっぱい外遊びを楽しみたいと思います。

### おおさむこさむ

おおさむ こさむ

やまからこぞうが とんできた

なんといっ て とんできた?

さむいといっ て とんできた



おおさむ こさむ やまからこぞうが とんできた



なんといっ て とんできた? さむいといっ て とんできた





# 2月 0歳児だよ

0歳児担当  
大石千佳子

新しい友だちを迎え6名となり、ますますにぎやかになった0歳児さん。誘導ロープを持って歩く子。保育士と手をつないで散歩にでかける子。公園ではスロープにつかまりイチニ、イチニ。ゆっくり一歩一歩、歩くことを楽しむ子。時には、ローラーすべり台にも挑戦。それぞれの成長が見られます。一人ひとりのそうした姿を喜び、見守りながら一日一日を大切に過ごして行きたいと思います。



## 最近の様子



### 友達と一緒に 楽しいね♪

コップにチェーンリングを入れてまぜまぜ、ままごと遊び。「ねえねえ何を作っているの～」と顔をのぞき込みニコニコ。コップをもって二人で一緒にゴクゴク。すると、今度は「できたよー」とお皿にのせた料理をみんなでパクパク。

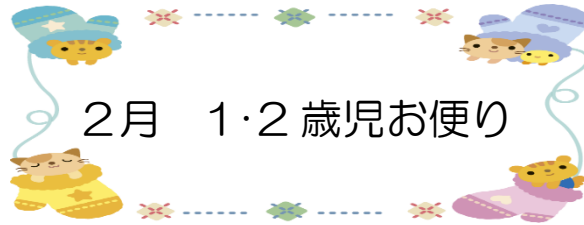
1, 2歳児さんも一緒に、みんなでパーティーの始まりです。取り合いになることもあります。それも関わりが深まっているからこそ！『成長の証』ですね。保育士が仲立ちとなり言葉を代弁し、声掛けをしながら友だちとの関わりを楽しんでいます。

### 朝の会では

名前を呼ばれると、手をあげて元気にお返事する子。他の友達の時に手をあげ、いざ自分が呼ばれると、あれあれ～。そんな時はお兄さん、お姉さんたちがお手伝い！手を持ち一緒にお返事してくれます。季節のうたや手遊びなど、手を叩き、みんな元気に参加しています。

### 自分で！

食事では、自分でスプーンをもって口の中へパクっ。コップも両手で持ってゴクゴク。こぼしてしまうこともあるけれど、ずいぶん上手になりました。保育士が手伝おうとすると首をフリフリ「自分で」と主張することも。手洗いでは、洗面台につかまり「あっあ」とハンドソープを指さし「つけてー」とアピール。一連の流れもよくわかっていて、手を拭いた紙タオルも拭き終えると、ゴミ箱へ。「自分で」やろうとする気持ちを大切にしています。



## 2月 1・2 歳児お便り

1・2 歳児担当  
久保田マチ子  
五百部恵

春になると年齢到達で転園する子、進級する子、それぞれです。大好きな友だちと1日1日を大切に、今を思いきり楽しんで過ごしたいと思います♪

### ×月〇日 おままごと

0歳児Aちゃんは、ままごと遊びが大好き。たくさんの食材を自分の周りに置き楽しそうに遊んでいると「Aちゃんの持っているあの野菜が欲しい！」とBくんがシクシク…それを見ていた2歳児Cちゃんが「どうぞ」持っていた野菜をくれました♪ペコっと頭を下げたBくん。それを見ていたAちゃんも、ちょこちょこっとそばに寄り「どうぞ」Bくんが欲しがっていたあの野菜を貸してくれました！その後は3人で食事会のはじまり～



### △月××日 読み聞かせ

「お話お話パチパチパチパチ～」保育士が絵本を読む前の手遊び。それを真似っこ。「今日は私が読むよ」絵本を持ってきてくれた2歳児Dちゃん。「静かに聞きましょう♪」



手遊びが終わるとみんなに見せるように絵本を持ち「ゆくとすくトイレでちっち」絵本の題名を言ってはじまりはじまり～♪

小さなかわいい先生の話真剣に聞いていた子どもたちです♪

### 〇月△△日 給食

2歳児Eくん。「野菜、食べられるよ」大きい口でパクっ「すごい！Eくんはすごいね」声を掛けると「僕も！」かわいい大きな目で合図の1歳児Fくんもパクっ！隣のGちゃんもパクっ！自分で頭をなでなで…すると「せんせい～」と野菜が苦手な1歳児Hくん。大きな口でパクっ!! 苦手な野菜を食べることができ、友だちからたくさんの拍手！ニコニコ嬉しそうなHくんでした！



ワンフロアを遊びに合わせて環境設定し、子どもたちみんなが兄弟のように関われるステキな空間を作ります。友だちの幅が広がり、年上の子は年下の子のお手本になろうと努め、年下の子は年上の子を目標にし、お互いを思い合う心が育っていきます。自分の思いを言えるようになってくると、トラブルもありますが、それは成長の1つです。「ごめんね」「ありがとう」などを伝えることができるようになります。

少子化が進み兄弟姉妹が少なくなりつつある中、保育園では年齢の違う子どもたちと遊びを通して関わっていくうちに、「協調性」や異年齢の中で様々な体験・経験を通して思いやりの気持ちも育っています。子どもたちが大人になっていく過程の中で丈夫な根っこを育てるために必要な環境で毎日楽しく遊んでいます♪